

# TMR とは…

## はじめに：TMR とは何か…

最近、畜産などで TMR（ティーエムアール）という言葉聞いた方もおられるかと思いますが。

この TMR とは Total Mixed Ration の頭文字で「混合飼料」「完全飼料」などとも呼ばれ、栄養を考えながら「がさ」の多い粗飼料と濃厚飼料を混ぜ合わせて牛に“えさ”として与える方法です。これを大きな規模で行い、畜産農家に混ぜ合わせた栄養価の高い“えさ”を提供しているのが“TMRセンター”と呼ばれる施設です。

TMRセンターでは、栄養価を考えながら飼料を混ぜ合わせた“えさ”を大量に作っています。この TMRセンターを利用すれば、個々の畜産農家が飼料を混ぜ合わせる手間が不要で、まとめて“えさ”を作ることから飼料代の節約にもつながります。また、牛がえり好みせずに食べるので必要な栄養を無駄なく食べさせることができ

ます。

さらに、TMRセンターは地域にある食品製造の副産物（豆腐粕や焼酎粕など）も有効に活用できます。食品製造の副産物は衛生的で栄養価も高く、資源の少ない日本では有用なものです。が、個々の畜産農家では量が多すぎるなど使いにくい場合もありました。複数の畜産農家で必要な大量の“えさ”を作る TMRセンターであれば量が多くても問題はなく、無駄なく活用できます。

このような長所が知られてきたこともあり、厳しいコスト管理が必要な酪農（乳牛）を中心に地域の实情にあわせた TMRセンターができてはじめています。また、TMRセンターを有効に活用するための研究も行われています。

【畜産草地研究領域 服部 育男】

